

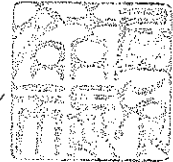
行政文書一部公開決定通知書

31 観名保第 67 号  
令和元年 6 月 14 日

名古屋市民オンブズマン  
代表 新海 聡 様

実施機関

名古屋市長 河村 たかし




















令和元年6月4日付けで請求のあった行政文書の公開については、名古屋市情報公開条例第10条第1項の規定により、次のとおりその一部を公開することと決定しましたので通知します。

行政文書の名称	復命書 (令和元年5月29日分)		
行政文書の公開の日時及び場所	日時	令和元年6月17日	午前 時 午後
	場所	市民情報センター (市役所西庁舎1階)	
行政文書の公開の方法	1 閲覧      ② 写しの交付      3 視聴		
行政文書の一部を公開しない理由	<p>名古屋市情報公開条例第7条第1項第4号に該当するため、非公開とする。</p> <p>非公開箇所には、名古屋城天守閣木造復元事業に関する文化庁職員と本市職員の中間的な議論・検討、未成熟な意見に係る情報が記載されている。</p> <p>当該情報について公開されることが前提となると、当該議論・検討の意見交換に加わる者が、いわれなき非難を避けようとしたり、各々の立場等に拘束されたりすることで、多様かつ自由な意見が現れなくなり、円滑な議論・検討が損なわれるおそれがある。</p> <p>したがって、当該情報は、市及び国の相互間における審議、検討又は協議に関する情報であって、公にすることにより、市及び国の率直な意見の交換が不当に損なわれるおそれがあるため。</p> <p>また、名古屋市による意思決定においては、文化庁との率直な意見の交換が必要であるところ、当該情報が公開された場合、中間的な議論・検討の段階において、外部から</p>		

	<p>の干渉、圧力等を受けることにより、適切な意思決定ができなくなるおそれがある。</p> <p>したがって、当該情報は、市及び国の相互間における審議、検討又は協議に関する情報であって、公にすることにより、意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれがあるため、非公開とする。</p> <p>請求のあった「支出命令書」及び「配付資料」については作成又は取得しておらず不存在のため非公開とします。  ※今回非公開とした「支出命令書」については、今後一年以内に当該行政文書の全部又は一部についての公開が可能となる予定のため、公開を希望する場合は当該時期以後新たに公開請求が必要となります。</p>
<p>備 考</p>	<p>&lt;決定を行った所管課・公所&gt;  観光文化交流局名古屋城総合事務所保存整備室  TEL 052-231-2488</p>

- 1 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日の翌日から起算して 3箇月以内に、名古屋市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分について不服があるときは、この処分があったことを知った日（審査請求をしたときは、裁決書の送達を受けた日）の翌日から起算して 6箇月以内に、名古屋市を被告として（市長が被告の代表者となります。）処分の取消しの訴え（取消訴訟）を提起することができます。なお、6箇月以内であっても、処分又は裁決の日から 1年を経過すると取消訴訟を提起することができなくなります。

注 行政文書の公開を受ける際には、この通知書を提示してください。

局長	所長	保存整備室長	保存整備室(補職略)
			(係長) (森本) (荒井) (瀬瀨) (遠藤) (森) (早川) (西村) (蜂矢) (金子) (小村)           
	総務課長	ナゴヤ魅力向上室主幹	
			調査・研究センター (村木) 

令和元年 5 月 31 日

## 復 命 書

名古屋市長 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所 主幹 蜂矢 祐介  
 観光文化交流局名古屋城総合事務所 主幹 片岡 進矢  
 観光文化交流局名古屋城総合事務所名古屋城調査研究センター  
 副所長 村木 誠

令和元年 5 月 29 日 (水) に、名古屋城天守閣整備にかかる打ち合わせのため、文化庁へ出張を命ぜられましたので、下記の通り報告いたします。

### 記

#### 1 日時・場所

令和元年 5 月 29 日 (水) 16:00~19:00 文化庁

#### 2 参加者

(文化庁) 大野文化財第二課長、田井課長補佐、山下主任調査官、平澤主任調査官  
 (名古屋市) 蜂矢主幹、片岡主幹、村木副所長

#### 3 内容

別紙の通り

## 文化庁打合せメモ

日時：令和元年5月29日（水）午後4時から

場所：文化庁内

出席者：文化庁 大野文化財第二課長 田井課長補佐 山下主任調査官 平澤主任調査官  
名古屋市 片岡文化財保護室長 村木調査・研究センター副所長 蜂矢主幹

文化庁より、5月17日に開催された文化審議会（文化財分科会）に現天守閣解体の現状変更許可申請書が諮られ、その後、[REDACTED]開催された第三専門調査会に諮られたことが伝えられた。

あわせて、別添の「名古屋城の現状変更許可申請に係る名古屋市への確認事項」なる文書が配布され、内容の説明を受けた。

確認事項の内容の説明を受けたのち、[REDACTED]

[REDACTED]提出するよう指示があった。

※ [REDACTED]  
[REDACTED]

名古屋城跡の現状変更申請に係る名古屋市への確認事項

[Redacted text block containing multiple paragraphs of information, all obscured by black bars.]



